



係 長 1名  
主 事 2名  
臨時事務員 1名

## 7 理事会

理事会は、業務決定機関として、次のとおり開催した。

第回	期 日	概 要
1	5月26日	1 福祉サービス第三者評価の結果について（報告事項） 2 平成28年度事業報告および決算報告 3 評議員候補者の選任 4 理事候補者の選任 5 監事候補者の選任 6 平成29年度第1回評議員会の招集について (出席者 理事5名 監事3名)
2	6月21日	1 評議員の選任について（報告事項） 2 理事の選任について（報告事項） 3 監事の選任について（報告事項） 4 理事長の選任 5 常務理事の指名 6 理事長の職務執行状況の報告について 7 常務理事の職務執行状況の報告について (出席者 理事5名 監事3名)
3	2月23日	1 職員給与規程の一部を改正する規程 2 平成29年度資金収支補正予算 3 平成29年度第2回評議員会の招集について (出席者 理事6名 監事3名)
4	3月20日	1 定款施行細則の一部を改正する細則 2 職員給与規程の一部を改正する規程 3 職員退職手当支給規程の一部を改正する規程 4 平成30年度事業計画および資金収支当初予算 5 平成29年度第3回評議員会の招集について 6 理事長の職務執行状況の報告について 7 常務理事の職務執行状況の報告について (出席者 理事6名 監事3名)
5	3月22日	1 監事候補者の選任（決議省略） 2 評議員候補者の選任（決議省略） (同意者 理事6名 監事3名)
6	3月29日	1 評議員選任・解任委員の選任（決議省略） (同意者 理事6名 監事3名)

## 8 評議員会

評議員会は、重要な業務決定事項の諮問機関として、次のとおり開催した。

第回	期 日	概 要
1	6月21日	1 評議員の選任について（報告事項）

		2 福祉サービス第三者評価の結果について（報告事項） 3 平成28年度事業報告および決算報告 4 理事の選任 5 監事の選任  (出席者 評議員6名)
2	2月23日	1 平成29年度資金収支補正予算  (出席者 評議員6名)
3	3月29日	1 評議員の選任について（報告事項） 2 監事の選任 3 平成30年度事業計画および資金収支当初予算  (出席者 評議員6名)

## 9 連絡・調整

各事業所および青梅市との連携を緊密にし、事業計画、予算・経理・決算、事業報告、人事その他運営一般に関する事項等、理事会の方針の周知徹底を図った。

## 10 監査会

第回	期 日	概 要
1	5月17日	平成28年度に関して、理事の業務執行の状況および事業団の財産の状況について「監事監査重点5項目指針」に従って監査を実施した。  (出席者 監事3名)

## 11 評議員選任・解任委員会

第回	期 日	概 要
1	6月2日	1 評議員の選任  (出席者 委員3名)
2	3月27日	1 評議員の選任  (出席者 委員3名)

## 12 中期計画

当事業団は、事業団単独で達成できる可能性のある計画を中心に中期計画を策定し、指針および目標年度を示すことにより、全職員が一致協力して業務を遂行、利用者に対する支援の充実と安全の確保を図った。さらに、国の動向を注視していくとともに、事業等で可能性のあるものについても検討した。

(1) 期 間 平成26年度から平成30年度まで（5か年間）

(2) 内 容（平成29年度）

ア 事業関係

(ア) 本部

特定・障害児相談支援事業所「じりつ」において、今年度は計画相談を62件、継続支援（モニタリング）は28件実施した。

(イ) 自立センター

就労移行支援事業の利用者については、どの班にも所属することができ、所外等での活動の機会を得た。

(ウ) しろまえ児童学園

事業の見直しと今後の展開に向け、他市の状況について、市立施設協議会を通して研究した。

イ 利用者関係

(ア) 自立センター

a 行事

就労支援事業所における「日帰り旅行」について、参加人数等を勘案し、バスを1台増車し実施した。

b 送迎サービス

業者委託によるバス4台と、職員による小型リフト車2台で対応した。

c 給食サービス

安心・安全については厨房会議の主要テーマとしてたびたび検討した。その結果、食中毒等の事故を起こすことなく安全に提供できた。

d 家族の参画

懇談会や参観日において、意見交換や意思の疎通など、交流を深めた。

e 満足度調査の実施

第三者評価を受審しなかったため実施をし、一定の評価を得る事が出来た。

f 定期的な第三者評価の受審

今年度は受審しなかった。

(イ) しろまえ児童学園

a 行事

年間行事について、保護者アンケートを実施し職員会議で検証した。

b 送迎サービス

園児の入退所により送迎コースが変わるため、都度検討して対応した。

c 給食サービス

アレルギー除去食の食事をお願いした。

d 家族の参画

各行事、保護者参加日や卒園した保護者との交流会を実施した。参加のあり方については、職員会議で検討を継続する。

e 満足度調査の実施

第三者評価の受診のため、実施はしなかった。

f 第三者評価の受審

三年前の第一回に続き、第二回目となる評価を受審した。

g 活動内容の検討

障害の多様化、低年齢化に対する活動計画を引続き検討していく。

ウ 職員関係

(ア) 本部・自立センター・しろまえ児童学園

a 年度重点目標の設定と自己評価

年度重点目標を設定したほか、常務理事および管理者により全職員と個別面談を行ない、職務状況の確認や意見交換など、職員の士気の向上やスキルアップに向けた意識改革に努めた。

(イ) 自立センター

a 職員間における職務分掌の明確化

主な仕事の役割分担を職員に示し、事務分掌の徹底を図った。

b パソコンの効率的な使用

青梅市社会福祉事業団のホームページを活用し情報発信に努めた。併せてパソコンの増設および携帯電話メールへの配信も運用を開始した。

c 委員会の設置

今年度においては新設の委員会はなく、既存の委員会の充実に努めた。

d 医療的ケア

指導医および看護師を講師に、新規二名の支援員を含め四名の支援員が吸引技術研修を受講した。

(ウ) しろまえ児童学園

a マニュアルの活用

作成したマニュアルを活用し、よりよい児童指導に結びつけた。

b 各種様式の整備

見やすさや書きやすさなど、更に活用しやすいように見直しを行った。

13 事業団職員数および職員配置

職員 67名

職員配置 別表第2のとおり

別表第1-1

役員および評議員名簿

平成30年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
理事長	シモダ ナカヒサ 下田 掌久	平成26年4月1日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	元青梅市副市長
副理事長	ハシモト マサユキ 橋本 雅幸	平成28年4月1日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	青梅市健康福祉部長
常務理事	マツオカ トシオ 松岡 俊夫	平成27年4月1日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団事務局長
理事	オオコシ マサリ 大越 正則	平成24年5月31日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉協議会会長
理事	スズキ ユウコ 鈴木 勇子	平成29年6月21日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人南風会 青梅学園地域支援部部長
理事	アライ ナホコ 新井 奈穂子	平成28年5月27日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 家族会会長

監事	ヤナイ ケンジ 柳内賢治	平成28年4月1日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	青梅市会計管理者
監事	ツネヤマ タダオ 常山忠夫	平成27年4月1日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	税理士
監事	サンダ オサム 指田修	平成29年4月1日	自 平成29年6月21日 至 平成31年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団元役員
評議員	ノムラ マイク 野村真行	平成27年4月1日	自 平成29年4月1日 至 平成33年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人東京武尊会 九十九園施設長
評議員	モトハシ ケンイチ 本橋憲一	平成29年2月24日	自 平成29年4月1日 至 平成33年度 定時評議員会終結時	青梅市民生児童委員合同 協議会理事
評議員	アキバ ヒサオ 秋葉久夫	平成29年6月2日	自 平成29年6月2日 至 平成33年度 定時評議員会終結時	青梅市自治会第11支会 支会長
評議員	カゲヤマ マサカズ 影山正和	平成23年4月1日	自 平成29年4月1日 至 平成33年度 定時評議員会終結時	今井五丁目自治会会長
評議員	ナミキ ヨウコ 双木陽子	平成28年5月27日	自 平成29年4月1日 至 平成33年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 家族会副会長
評議員	オネ キヨミ 尾根清美	平成29年6月2日	自 平成29年6月2日 至 平成33年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 家族会副会長
評議員	カナイ カツヒコ 金井勝彦	平成29年4月1日	自 平成29年4月1日 至 平成33年度 定時評議員会終結時	青梅市 障がい者福祉課長

別表第1-2

評議員選任・解任委員名簿

平成30年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
評議員選任・ 解任委員	ヤナイ ケンジ 柳内賢治	平成29年2月24日	自 平成29年2月24日 至 平成32年度 定時評議員会終結時	青梅市会計管理者
評議員選任・ 解任委員	タカノ トシミ 高野敏巳	平成29年2月24日	自 平成29年2月24日 至 平成32年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団指導第二課長
評議員選任・ 解任委員	ワクイ ヨシオ 和久井義夫	平成29年2月24日	自 平成29年2月24日 至 平成32年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団第三者委員

別表第1-3

第三者委員名簿

平成30年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
第三者委員	ワクイ ヨシオ 和久井義夫	平成21年5月27日	自 平成29年4月1日 至 平成31年3月31日	青梅市知的障害者相談員
第三者委員	タキザワ キョシ 滝澤 淨	平成23年4月1日	自 平成29年4月1日 至 平成31年3月31日	元社会福祉法人 日の出太陽の家施設長

## 別表第2

## 職 員 配 置 表

平成30年3月31日現在

事務局 (本部)				※ 実数 5名
(事務局 長)	松岡 俊夫	(常務理事兼務)		
(係 長)	伊藤 栄治			
(主 事)	長谷川 晋	本木 明美		
(臨時事務員)	谷村さかえ			
指導第一課				※ 実数 11名
(課 長)	藤野奈穂美	(就労支援事業所および特定・障害児相談支援事業所管理者兼務)		
(課長補佐)	大栗 重幸	(就労支援事業所副管理者、就労継続サービス管理責任者兼務)		
(係 長)	井上あゆみ	(就労継続サービス管理責任者兼務)		
	櫻木 真人	(就労移行サービス管理責任者兼務)		
	原島 康二			
(嘱託 医)	瀧川 牧人			
(看護 師)	西山 祐子			
(栄養 士)	下笹由紀子			
(交替制調理員)	宮本 洋子	安室 幸代	高久 理恵	
指導第二課				※ 実数 5名
(課 長)	高野 敏巳	(生活介護事業所管理者、特定・障害児相談支援事業所副管理者兼務)		
(課長補佐)	西ヶ谷 薫	(生活介護事業所副管理者、生活介護サービス管理責任者兼務)		
(園 長)	吉澤 政好	(児童発達支援管理者兼務)		
(係 長)	大野 孝行	島津 聡子		
就労支援事業所 (就労移行支援)				※ 実数 2名
(管 理 者)	藤野奈穂美	(課長兼務・指導第一課所属)		
(副 管 理 者)	大栗 重幸	(課長補佐兼務・指導第一課所属)		
(サービス管理責任者)	櫻木 真人	(係長兼務・指導第一課所属)		
(就 労 支 援 員)	山本そのみ			
(職 業 指 導 員)	田中 菊枝	(生活支援員兼務)		
(生 活 支 援 員)	田中 菊枝	(職業指導員兼務)		
就労支援事業所 (就労継続支援B型)				※ 実数 10名
(管 理 者)	藤野奈穂美	(課長兼務・指導第一課所属)		
(副 管 理 者)	大栗 重幸	(課長補佐兼務・指導第一課所属)		
(サービス管理責任者)	大栗 重幸	(課長補佐兼務・指導第一課所属)		
(サービス管理責任者)	井上あゆみ	(係長兼務・指導第一課所属)		
(主 事)	伊藤 栄治	(係長兼務・事務局所属)		
	本木 明美	(事務局所属)		
(臨時事務員)	谷村さかえ	(事務局所属)		
(職 業 指 導 員)	井上あゆみ	(係長兼務・指導第一課所属)		
	須崎 浩文	茂木 洋明	坂本 文代	土方 宏子
	庭野美千代	濱野 治喜		
(生 活 支 援 員)	原島 康二	(係長兼務・指導第一課所属)		

(栄 養 士)	川杉ひろみ	皆川 香	鮫島留津子	
(調 理 員)	下笹由紀子 (指導第一課所属)			
	朱通 秀代			
生活介護事業所 (生活介護)				※ 実数 15名
(管 理 者)	高野 敏巳 (課長兼務・指導第二課所属)			
(副 管 理 者)	西ヶ谷 薫 (課長補佐兼務・指導第二課所属)			
(サービス管理責任者)	西ヶ谷 薫 (課長兼務・指導第二課所属)			
(主 事)	長谷川 晋 (事務局所属)			
(生 活 支 援 員)	大野 孝行 (係長兼務・指導第二課所属)			
	島津 聡子 (係長兼務・指導第二課所属)			
	篠原 初美 (相談支援専門員兼務)			
	小山 克之 (相談支援専門員兼務)			
	田中 泰行	茂木 純子	吉原 愛典	榎本恵一郎
	丸山 暁子	佐野 萌	白取 督康	市川由紀枝
	峯邑 尚子	横川 良恵	稀代英津子	長谷見純一
(看 護 師)	西山 祐子 (指導第一課所属)			
(臨 時 調 理 員)	遠藤美保子			
福祉農園				※ 実数 5名
(作 業 員)	久保田栄一	志村 英明	久保田義弘	町田 芳信
	吉田 伸男			
青梅市しろまえ児童学園 (児童発達支援)				※ 実数 4名
(管 理 者)	吉澤 政好 (園長兼務・指導第二課所属)			
(児童発達支援管理責任者)	原島 秀子			
(指 導 員)	八木 美和	浅井 愛		
(臨 時 運 転 手)	高柳 忠昭			
沢井・小曾木保健福祉センター				※ 実数 4名
(管 理 人)	小宮 隆	中村 照之	井野 潔	塩野 正雄
沢井保健福祉センター				※ 実数 3名
(清 掃 員)	宮野千恵子	阿倍 三千	高橋 利江	
小曾木保健福祉センター				※ 実数 3名
(清 掃 員)	坂井 君子	清水 典子	小高 照恵	
特定・障害児相談支援事業所 (特定相談支援・障害児相談支援)				※ 実数 0名
(管 理 者)	藤野奈穂美 (課長兼務・指導第一課所属)			
(副 管 理 者)	高野 敏巳 (課長兼務・指導第二課所属)			
(相 談 支 援 専 門 員)	篠原 初美 (生活支援員兼務・生活介護所属)			
	小山 克之 (生活支援員兼務・生活介護所属)			

## II 事業団指導第一課

指導第一課は、障害者総合支援法にもとづく事業所である青梅市自立センター就労支援事業所と、障害者総合支援法および児童福祉法にもとづく事業所である特定・障害児相談支援事業所「じりつ」を所管、利用者を取り巻く様々な環境の的確な把握や、これまで実践してきた支援内容の評価・検証の積み上げを図る等により、障害者総合支援法等の趣旨を踏まえた利用者を主体とした福祉サービスを提供するとともに、利用者や家族等からの相談・苦情等についても適切かつ円滑・円満な対応に努めた。



また、自立センターで提供する給食サービスでは、利用者の嗜好や栄養のバランスおよび安全性に配慮した栄養管理業務を行った。

さらに、自立センターの火災の予防および火災、地震その他の災害等による人命の安全および被害の軽減に向けた訓練を実施した。

1 職 員	11名
課 長	1名 (就労支援事業所および特定・障害児相談支援事業所管理者兼務)
課 長 補 佐	1名 (就労支援事業所副管理者、就労継続サービス管理責任者兼務)
係 長	1名 (就労継続サービス管理責任者兼務) 1名 (就労移行サービス管理責任者兼務) 1名
嘱 託 医	1名
看 護 師	1名
栄 養 士	1名
交替制調理員	3名 (交替制調理員は、就労移行、就労継続および生活介護に各1名配置)

### Ⅲ 事業団指導第二課

指導第二課は、障害者総合支援法にもとづく事業所である青梅市自立センター生活介護事業所および児童福祉法にもとづく青梅市しろまえ児童学園を所管、利用者を取り巻く様々な環境の的確な把握や、これまで実践してきた支援内容の評価・検証の積み上げなどにより、障害者総合支援法等の趣旨を踏まえた利用者を主体とした福祉サービスの提供に努めるとともに、利用者や家族等からの相談・苦情等について、適切かつ円滑・円満な対応に努めた。

また、利用者の医療については、個々のニーズが多種多様であるため、外部医療機関や嘱託医および看護師との連携を図りながら職員の医学的知識を高め、緊急診療や急性疾患に対する発見・処置を適切に行えるよう保健衛生の推進・充実にあたるとともに、事業所内における医療的ケア（吸引）を実践した。

さらに、運営基本方針の周知徹底や事業所間の連絡調整、職員研修の実施などにより、職員のスキルアップおよび業務の円滑な遂行等に努めた。

1 職 員	5名
課 長	1名 (生活介護事業所管理者、特定・障害児相談支援事業所副管理者)
課 長 補 佐	1名 (生活介護事業所副管理者兼務、生活介護サービス管理責任者兼務)
園 長	1名 (児童発達支援管理者兼務)
係 長	2名

#### IV 青梅市自立センター

就労支援事業所では、障害者総合支援法にもとづき、原則として18歳以上の一般就労を希望する障害者に対して、定められた期間にわたり職場実習の提供、生産活動その他必要な活動の機会の提供を通じて、一般企業等への就職に必要な知識および能力の向上のための訓練等を行った。また、一般企業に雇用されることが困難な障害者に対し、就労の機会を継続して提供するとともに、生産活動その他必要な活動の機会の提供を通じて、その知識および能力の向上に向け訓練等を行った。

生活支援事業所では、18歳以上で常時何らかの介護が必要な障害者に対し、日常生活支援を中心に社会適応支援・創作活動や生産活動への支援やリハビリ支援の提供を行い日常生活行動の充実を図った。

さらに、障害者と市民が共に学び、交流を図る機会を提供する公開講座の企画・開催により、教養娯楽や生活文化等の向上と障害者福祉に対する理解と啓発に努めた。

##### 1 事業所概要

敷地	9,070㎡
構造	鉄筋コンクリート造2階（一部3階）建
建物・定員	就労支援事業所 1767.78㎡
	就労移行支援 6名
	就労継続支援B型 74名
	生活介護事業所 1524.20㎡
	生活介護 35名

##### 2 利用者の状況（平成30年3月31日現在）

###### (1) 在籍利用者数

種別	男性	女性	合計
就労移行支援	5名	0名	5名
就労継続支援B型	51名	22名	73名
生活介護	20名	15名	35名
合計	76名	37名	113名

###### (2) 入退所者

入所者 6名（男性4名・女性2名）

退所者 5名（男性3名・女性2名）

※ 自立センター内の契約変更者を除く。

###### (3) 手帳所持者数

愛の手帳所持者 男性59名 女性33名 合計92名

身障手帳所持者 男性34名 女性18名 合計52名

精神手帳所持者 男性5名 女性2名 合計7名

###### (4) 全体平均年齢

男性40.1歳 女性38.1歳 全体39.5歳

### 3 青梅市自立センターの主な行事等

期 日	主 な 行 事	場 所
4月1日	新規職員5名(支援員2名、指導員1名、調理員1名、管理人1名)	社会福祉事業団
4月1日	新規入所者2名(就労移行1名、就労継続1名)	自立センター
4月1日	契約変更者4名(移行から継続3名、継続から移行1名)	〃
	青梅市社会福祉事業団新年度事業開始	〃
	利用者 就労支援事業所 就労移行支援 現員 5名 就労継続支援B型 現員 72名 生活介護事業所 生活介護 現員 37名 合計 114名	
4月3日	新年度事業準備(利用者春季休業)	〃
4月4日	年度始め式(下田理事長講話、新規職員・新規利用者紹介ほか)	〃
4月6～28日	就労・生活部門個別面談	〃
4月28日	退所者1名(他施設)	〃
5月1日	新規職員1名(調理員)	社会福祉事業団
5月10日	職員内部研修(障害福祉サービスと高齢介護サービスについて)	自立センター
5月20日	第24回運動会(参加者162名)	誠明学園グラウンド
5月21日	かすみフードフェスティバル(自主生産品の展示・即売)	今寺4丁目グラウンド
5月31日	退職者1名(調理員)	社会福祉事業団
6月4日	西多摩療育支援センター祭(自主生産品の展示・即売)	西多摩療育支援C
6月8日	新規入所者1名(在宅)	自立センター
6月11日	おうめ健康まつり(自主生産品の展示・即売)	健康センター
6月12・13・15日	就労部門保護者参観日	自立センター
6月19・22日	生活部門保護者参観日	〃
6月19日	就労部門ボウリング招待(西東京レーン主催)	西東京レーン
6月28～7月4日	ぶどう笠かけ作業期間(期間中延べ3日間・92名参加)	自立センター
6月30日	退所者1名(他施設)	〃
6月30日	退職者1名(調理員)	社会福祉事業団
7月1日	新規入所者1名(在宅)	自立センター
7月7・10日	就労部門夏季レクリエーション会(映画鑑賞・明治製菓見学)	イオンモール日の出他
7月14日	退所者1名(他施設)	自立センター
7月14日	生活部門夏季レクリエーション会(映画鑑賞・買い物)	イオンモール日の出
7月22日	あきる野学園夏祭り(自主生産品の展示・即売)	あきる野学園
7月27日	生活部門ボウリング招待(西東京レーン主催)	西東京レーン
8月30日	ぶどう収穫祭(ワイン用ぶどう2,658kgを収穫・70名参加)	自立センター
9月3日	障害者サポートセンター交流祭(自主生産品の展示・即売)	障害者サポートC
9月11～15日	西多摩療育支援センター森の中のでづくり展(自主生産品の展示・即売:15日)	西多摩療育支援C
9月29日	胸部レントゲン撮影実施	自立センター
10月1日	新規職員2名(調理員)	社会福祉事業団
10月7日	花の里祭り(自主生産品の展示・即売)	花の里
10月17日	心電図検査実施(40歳以上・28名実施)	自立センター
10月22日	創立30周年記念・第25回ふれあいの集い(参加者400名)	〃
10月25日	生活部門ボウリング招待(青梅ライオンズクラブ主催)	西東京レーン
10月30日	就労部門ボウリング招待(青梅ライオンズクラブ主催)	〃
10月31日	退職者1名(調理員)	社会福祉事業団
11月5日	かすみフードフェスティバル(自主生産品の展示・即売)	今寺4丁目グラウンド
11月10日	生活部門バスハイク(茨城県自然博物館)	茨城県自然博物館
11月13日	就労部門家族班別懇談会 (みたけ・つばさ班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	自立センター
11月14日	就労部門家族班別懇談会 (うぐいす班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	〃
11月16日	就労部門家族班別懇談会	〃

	(たまがわ班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	
11月18、19日	青梅宿アートFES' 17 (自主生産品の展示・即売)	青梅宿
11月19日	大門ふるさと祭り (自主生産品の展示・即売)	大門市民センター
11月22日	河辺とうきゅう作品展 (自主生産品の展示・即売)	河辺とうきゅう
11月28日	第三者委員の視察 (昼休み活動・ゆとりの時間視察)	自立センター
11月30日	第三者委員の視察 (昼休み活動・利用者放談会全体会Ⅱ視察)	〃
12月4・8日	生活部門冬季レクリエーション会 (モリタウン)	モリタウン
12月4～8日	障害者施設等作品展 (自主生産品の展示・即売・即売:5日)	青梅市役所
12月11・15日	就労部門冬季レクリエーション会 (水と緑のふれあい館・かんぼの宿)	水と緑のふれあい館他
12月12日	生活部門家族懇談会 (B班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	自立センター
12月14日	生活部門家族懇談会 (A班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	〃
12月28日	退職者1名 (調理員)	社会福祉事業団
12月29日～	冬季休業	自立センター
1月3日		
1月12日	生活部門新年会 (家族会主催)	〃
1月19日	就労部門新年会 (家族会主催)	〃
1月22～24日	アセスメント利用者1名 (就労移行)	〃
2月16～20日	アセスメント利用者1名 (就労移行)	〃
3月2・9日	就労部門日帰り旅行 (山梨県立リニア見学センター・フルーツパーク富士屋ホテル)	山梨県立リニア見学センター他
3月8日	生活部門家族全体懇談会	自立センター
3月13日	就労部門家族全体懇談会	〃
3月31日	退職者5名 (支援員3名・看護師1名・清掃員1名)	社会福祉事業団
3月31日	平成29年度事業終了	自立センター
毎月	幹部会議	〃
毎月	係長会議	〃
毎月	職員会議 (各部門)	〃
毎月	厨房給食会議	〃
毎月	健康診断 (総合健康診断年2回含む)	〃
毎月	機能訓練『理学療法・作業療法』	〃
毎月	工賃配分 (就労)	〃
毎月	班別活動 (生活)	〃
毎月	音楽療法 (生活)	〃
隔月	自衛消防訓練 (自衛消防総合訓練年1回含む)	〃
隔月	利用者放談会 (就労)	〃
随時	職員研修	都福祉保健局等
随時	通所支援	各交通機関等
随時	支援会議	自立センター
随時	班別会議	〃
随時	個別支援検討会議	〃
随時	評定会議 (就労)	〃
随時	ケース会議 (生活)	〃
随時	武州交通興業との合同会議	〃
随時	防災管理委員会	〃
随時	危機管理委員会	〃
随時	虐待防止委員会	〃
随時	研修担当	〃
随時	ボランティア担当	〃
随時	パソコン管理委員会	〃
随時	業務標準化マニュアル検討委員会	〃
随時	作業に関する検討委員会	〃

随時	職員倫理委員会	〃
随時	送迎業務検討委員会	〃
随時	サービス向上委員会	〃
随時	運動会担当者会議	〃
随時	ふれあいの集い担当者会議	〃
随時	機関紙「ふれあい」編集会議	〃
随時	機関紙「自立」編集会議	〃
随時	実習生の受入	〃
随時	現場実習の受入	〃
随時	見学者の受入	〃
随時	各種ボランティア受入	〃
随時	ボランティア「かけはし」作業協力	〃
随時	機関紙「自立」の発行	〃
年4回	青梅市担当課と幹部との合同会議	〃
年4回	家族会役員と幹部との合同会議	〃
年6回	クラブ活動（就労）	市内体育館等
年4回	課外活動（生活）	公共施設見学等
年5回	ゆとりの時間（生活）	自立センター
年4回	作業褒賞（生活）	〃
年1回	事業団機関誌「ふれあい」第17号発行	社会福祉事業団

#### 4 就労支援事業所

##### (1) 就労移行支援

##### ア 定員と職員

定員（実数）	6名（5名）
職員（実数）	6名（2名）
管理者	1名（課長兼務・指導第一課所属）
副管理者	1名（課長補佐兼務・指導第一課所属）
サービス管理責任者	1名（係長兼務・指導第一課所属）
就労支援員	1名
職業指導員	1名（生活支援員兼務）
生活支援員	1名（職業指導員兼務）

##### イ 障害の程度と年齢（人数）

###### <愛の手帳>

###### <身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性			2	1	3	1	2	1			4
女性					0						0
計	0	0	2	1	3	1	2	1	0	0	4

###### <精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性					0
女性					0
計	0	0	0	0	0

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性		1		1	1		1	1			5
女性											0
計	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	5

平均年齢 男性37.8歳 女性 ー歳 全体37.8歳

(2) 就労継続支援B型

ア 定員と職員

定員(実数)	74名(73名)
職員(実数)	20名(10名)
管理者	1名(課長兼務・指導第一課所属)
副管理者	1名(課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1名(課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1名(係長兼務・指導第一課所属)
主事	1名(係長兼務・事務局所属)
	1名(事務局所属)
臨時事務員	1名(事務局所属)
職業指導員	7名(うち1名係長兼務・指導第一課所属)
生活支援員	4名(うち1名係長兼務・指導第一課所属)
栄養士	1名(指導第一課所属)
調理員	1名

イ 障害の程度と年齢(人数)

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性		9	23	5	37	9	7	1	1		18
女性		5	10	4	19	1	4	3	1	1	10
計	0	14	33	9	56	10	11	4	2	1	28

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性	1	2	1		4
女性		1	1		2
計	1	3	2	0	6

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性	1	4	6	4	4	10	5	10	2	5	51
女性			2	5	9	1	3		1	1	22
計	1	4	8	9	13	11	8	10	3	6	73

平均年齢 男性42.3歳 女性39.3歳 全体41.4歳

5 生活介護事業所

(1) 生活介護

ア 定員と職員

定員(実数)	35名(35名)
職員(実数)	22名(15名)
管理者	1名(課長兼務・指導第二課所属)
副管理者	1名(課長補佐兼務・指導第二課所属)
サービス管理責任者	1名(課長兼務・指導第二課所属)
主事	1名(事務局所属)
生活支援員	2名(うち2名係長兼務・指導第二課所属)
	2名(うち2名相談支援専門員兼務)
	12名
看護師	1名(指導第一課所属)
臨時調理員	1名

イ 障害の程度と年齢(人数)

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性	2	17			19	8	1	1	1	1	12
女性	3	11			14	4	3		1		8
計	5	28	0	0	33	12	4	1	2	1	20

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性		1			1
女性					0
計	0	1	0	0	1

年齢	18~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~	計
男性		2	6	2	3	4	1	1	1		20
女性		3	1	3	2	3		3			15
計	0	5	7	5	5	7	1	4	1	0	35

平均年齢 男性35.1歳 女性36.3歳 全体35.6歳

ウ 福祉公開講座

講座内容	講師	開催回数	参加延人員	備考
音楽療法	吉野 良子 氏	12回	183名	毎月開催
ビーズアクセサリ	明田川冬子 氏	6回	50名	4・6・8・10・12・2月開催
折紙教室	加藤 和子 氏	6回	37名	5・7・9・11・1・3月開催

## エ 事故報告

報告内容	件数	備考
怪我	1件	発作転倒による
施設設備損壊・什器破損・公用車破損等	12件	
暴力行為	2件	支援員が被った事案
年間合計報告件数	15件	

### 6 自立センター就労支援事業および作業支援事業

#### ○ 就労支援事業

##### 受託作業

ベアリング等車両部品組立  
寝装具類包装・梱包  
返礼品の包装・組立  
ピンバッチ等の包装  
不動産事業者の賃貸物件等清掃・除草  
福祉施設清掃業務、自立センター清掃業務受託  
青梅市内公園清掃業務受託

##### 自主生産作業

印刷：封筒・名刺等の印刷  
木工：各種木工芸品の製作と販売  
陶芸：和陶器の製作と販売  
農園：ワイン用ぶどうの栽培  
リサイクル：牛乳パックリサイクル品販売  
青梅市役所喫茶コーナー運営への参画

##### 就労支援

総合体育館受付業務実習（5名）

#### ○ 作業支援事業

牛乳パック手すきハガキの製作  
ビーズクラフト製品の製作  
自動車部品加工  
菓子箱の仕切り折り  
食品ビニール袋のシール貼り  
ペットボトルキャップの回収・整理

### 7 自立センター福祉農園事業

- (1) 職員 作業員5名  
(2) 作業内容 ワイン用ぶどうの管理・栽培

### 8 成木2丁目ぶどう植樹地管理事業

- (1) 管理場所 青梅市成木2丁目416番地の1  
(2) 管理内容 葡萄の木の育成管理  
(3) 管理方法 成木農業者振興会へ委託  
(4) 管理日数 延べ25日  
(5) 管理人員 延べ362名



## V 青梅市しろまえ児童学園（児童発達支援）

義務教育就学前の障害を有する児童に対して、その発達段階や障害の状況に応じた日常生活における基本的な動作の指導および集団生活への適応訓練を行うことにより、児童1人ひとりの健全育成を図った。

1 位 置 東京都青梅市東青梅6丁目1番地の13

2 電 話 0428-24-3597

F A X 0428-84-2651

3 事業所概要（学童保育所と併設）

敷 地 862.54m<sup>2</sup>

建物面積 332.465m<sup>2</sup>

延べ床面積 1階 281.000m<sup>2</sup>

2階 256.766m<sup>2</sup>

計 537.766m<sup>2</sup>

構 造 鉄筋コンクリート造2階建

4 定員と職員

定 員（実数） 10名（5名）

職 員（実数） 5名（5名）

管理者 1名（園長兼務・指導第二課所属）

児童発達支援管理責任者 1名

指導員 2名

臨時運転手 1名（短時間職員）

（嘱託医1名・嘱託歯科医1名）

5 児童の障害の程度と年齢（人数）

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計	未取得	計
男子	1				1	1						1	1	3
女子				1	1	2						2	1	4
計	1	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	3	2	7

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性					0
女性					0
計	0	0	0	0	0

年齢	1	2	3	4	5	6	計
男子					1	1	2
女子		1		1		1	3
計	0	1	0	1	1	2	5

平均年齢 男子 5.5歳 女子 4.0歳 全体 4.6歳

## 6 青梅市しろまえ児童学園の主な行事等

期 日	主 な 行 事	場 所
4月3日	新年度事業準備 (園児春季休業)	しろまえ
4月4日	進級式	〃
4月14日	個人面談	〃
5月12日	春の遠足 (狭山市立智光山公園こども動物園)	こども動物公園
6月5日	歯科健康診断	しろまえ
6月8日	内科健康診断	〃
6月9日	保育参加日	〃
7月7日	七夕まつり	〃
7月20日	入園児1名	〃
7月14日～	プール遊び (水遊び・5回実施)	〃
8月23日		
8月28日	入園児1名	〃
8月29日	退園児1名	〃
9月15日	運動会	〃
9月22日	誕生会	〃
10月16～19日	個人面談	〃
10月24日	入園児1名	〃
10月27日	秋の遠足 (西武園ゆうえんち)	西武園ゆうえんち
11月17日	保育参加日	しろまえ
11月22日	誕生会	〃
12月15日	クリスマス会	〃
12月29日～	冬休み	〃
1月3日		
1月18日	保護者交流会	福祉センター
2月2日	節分豆まき	しろまえ
2月20日	誕生会	〃
3月2日	ひな祭り	〃
3月9日	卒園式	〃
3月30日	退園児4名 (うち卒園児2名)	〃
3月30日	平成29年度事業終了	〃
随時	職員研修	〃
年6回	心理療法士 (東京小児療育病院講師派遣)	〃
年6回	作業療法士 (東京小児療育病院講師派遣)	〃
年3回	避難訓練	〃
年1回	引き渡し訓練	〃

## VI 地域保健福祉センター

### 1 目的

地域における福祉の拠点として、地域市民の福祉を増進し、生活文化の向上と健康づくりの推進を図ることを目的として施設の管理を行った。

### 2 職員 管理人4名 (交替制)

沢井保健福祉センター常勤者1名

小曾木保健福祉センター常勤者1名

3 青梅市沢井保健福祉センター（平成6年6月開所）

- (1) 青梅市沢井2丁目847番地の3  
 (2) 電話・FAX 0428-78-7788（ピンク電話 78-9935）  
 (3) 定員 集会室30名  
 (4) 施設の概要  
     敷地 904.57㎡  
     建物面積 319.42㎡  
     延べ床面積 1階 271.98㎡  
                   2階 268.50㎡  
                   計 540.48㎡  
     構造 鉄筋コンクリート造2階建  
 (5) 職員 清掃員3名（交替制・常勤者1名）  
 (6) 利用状況

	高齢者福祉施設（前年度）	前年度比	入浴施設（前年度）	前年度比
年間日数	346日 (347日)	0.0%	298日 (306日)	▲2.7%
男性利用者数	6,892名 (7,696名)	▲11.7%	6,249名 (6,963名)	▲11.4%
女性利用者数	4,083名 (5,080名)	▲24.4%	3,956名 (4,984名)	▲26.0%
合計利用者数	10,975名 (12,776名)	▲16.4%	10,205名 (11,947名)	▲17.1%

(7) 教養講座

	回数	延べ人数	1回あたり人数
茶道教室	30回	146名	4.9名
華道教室	19回	127名	6.7名

(8) 公演会

団体名	日時	内容	人数
ゆぎ舞踊会	平成29年6月17日（土） 午後2時～	昔懐かしい股旅踊り・お座敷芸 マジック・新舞踊・フラダンスほか	52名

4 青梅市小曾木保健福祉センター（平成7年8月開所）

- (1) 青梅市小曾木4丁目2, 176番地の2  
 (2) 電話・FAX 0428-74-7197（ピンク電話 74-7194）  
 (3) 定員 集会室30名  
 (4) 施設の概要  
     敷地 2,892.25㎡  
     建物面積 588.27㎡

延べ床面積 1階 228.53㎡  
 2階 473.24㎡  
 計 701.77㎡

構 造 鉄筋コンクリート造2階建

(5) 職 員 清掃員3名(交替制・常勤者1名)

(6) 利用状況

	高齢者福祉施設(前年度)		前年度比	入浴施設(前年度)		前年度比
年間日数	346日	(347日)	0.0%	306日	(308日)	▲1.0%
男性利用者数	12,665名	(13,645名)	▲7.7%	11,218名	(12,092名)	▲7.8%
女性利用者数	9,668名	(10,346名)	▲7.0%	9,558名	(10,212名)	▲6.8%
合計利用者数	22,333名	(23,991名)	▲7.4%	20,776名	(22,304名)	▲7.4%

(7) 教養講座

	回数	延べ人数	1回あたり人数
絵画教室	34回	309名	9.1名
合唱教室	30回	835名	27.8名

(8) 公演会

団体名	日時	内容	人数
ゆぎ舞踊会	平成29年12月16日(土) 午後2時～	昔懐かしい股旅踊り・お座敷芸 マジック・新舞踊・フラダンスほか	70名

## VII 特定・障害児相談支援事業所「じりつ」(特定相談支援・障害児相談支援)

特定・障害児相談支援事業所「じりつ」が行う特定相談支援事業および障害児相談支援事業の適正な運営を確保するために人員および管理運営に関する事項を定め、事業所の職員が、障害者、障害児および保護者に対し、適正な特定相談支援および障害児相談支援が行えるよう努めた。

### 1 対象者

- (1) 18歳以上の障害者(知的障害者・身体障害者・精神障害者・難病対象者)
- (2) 18歳未満の障害児(知的障害児・身体障害児)

### 2 職員(実数)

4名(0名)

管理者 1名(課長兼務・指導第一課所属)

副管理者 1名(課長兼務・指導第二課所属)

相談支援専門員 2名(生活支援員兼務・生活介護所属)

### 3 利用状況

(1) 計画相談 62件

(2) 継続支援(モニタリング) 28件

(3) 対象者別利用状況

ア 18歳以上の障害者

	計画相談	継続支援(モニタリング)
自立センター	37件	21件
上記以外	7件	5件
合計	44件	26件

イ 18歳未満の障害児

	計画相談	継続支援(モニタリング)
しろまえ児童学園	3件	0件
上記以外	15件	2件
合計	18件	2件